

**ex12-8.c**

大きさ50の整数型の配列変数 data[] が以下のように与えられている。キーボードから整数 val の値を入力すると、配列 data[] の要素に val の値がいくつ含まれているかを出力するプログラム **ex12-8.c** を作成してkiso2コマンドを用いて提出しなさい。

```
int data[] = {36, 23, 83, 20, 25, 7, 34, 11, 0, 94, 22, 30, 26, 73, 58, 53,
98, 90, 76, 21, 60, 93, 4, 41, 67,
7, 28, 0, 85, 16, 9, 36, 80, 46, 80, 66, 78, 6, 100, 18, 15,
63, 3, 58, 49, 53, 6, 47, 17, 45};
```

実行例：

```
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-8
val? 0
2個の 0 が見つかりました
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-8
val? 123
0個の 123 が見つかりました
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-8
val? 80
2個の 80 が見つかりました
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex12$ ./ex12-8
val? 45
1個の 45 が見つかりました
```

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/ex/ex12-8.c?rev=1569212674>



Last update: **2019/09/23 13:24**